第１１４回小金井市新型コロナウイルス感染症対策本部会議録	日時	令和４年３月１５日（火） ８：５５～９：０５	場所	WEB

出席者	西岡市長、住野副市長、大熊教育長、天野企画財政部長、高橋庁舎建設等担当部長、加藤総務部長、西田市民部長、中谷福祉保健部長、大澤子ども家庭部長、若藤都市整備部長、大津学校教育部長、藤本生涯学習部長、柿崎環境部長、北村議会事務局長、梅原企画政策課長、水落財政課長、石原健康課長、廣田広報秘書課長、宮奈地域安全課長、穐山地域安全係長
付議事項	１　令和４年第１回小金井市議会定例会予算（案）における主な新型コロナウイルス感染症対策について ２　各部連絡事項
資料	・令和４年第１回小金井市議会定例会予算（案）における主な新型コロナウイルス感染症対策について

（進行：福祉保健部長）

（市長）

・　コロナの感染状況について。オミクロン株 BA.2 の出現により、いまだ予断を許さない状況ある。引き続き感染症対策の徹底に全力をあげていく。

・　本市では５～１１歳のワクチン接種が始まったところである。コロナ担当のみならず、全庁総力をあげて取り組んでいく。

１　令和４年第１回小金井市議会定例会予算（案）における主な新型コロナウイルス感染症対策について

（財政課長）

・　別添資料をご確認いただき、今後、変更ある場合は理事者一任でお願いしたい。

２　各部連絡事項

（生涯学習部長）

・　まん延防止等重点措置について。一部では３月２１日に解除と報道されているが、東京・大阪については未定である。方針が示されたら、それに即して対応していく。

（総務部長）

・　職員のコロナ感染状況について。２月の感染者は４８名、３月はこれまでに１５名となっており、３月に入って緩やかに下降傾向にある。一方で、濃厚接触者数については横ばいのため、引き続き感染症対策に努めていきたい。

（企画政策課長）

・　令和４年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金について。令和４年度の予算規模は２．６億円で、４月には国に実施計画を提出予定である。３月１０日付けで、本交付金の活用事例について C ナビのお知らせに掲載している。本交付金を申請する場合は３月３０日までに企画政策課へエントリーしてほしい。

（市長）

・　本交付金の活用については、ぜひとも各部各課で検討し、コロナ対策につなげてほしい。

（健康課長）

・　ワクチンの集団接種について。現在、旧西友の２階で３回目ワクチン（モデルナ）、３階で５～１１歳対象にワクチン（ファイザー）を実施している。各階にワクチン担当保健師及び健康課保健師を配置しているが、土日の接種が続くため、健康課保健師だけでは人員が足りず、全庁的な保健師の応援をお願いしたい。

（教育長）

・　５歳～１１歳のワクチン接種について、様々な妨害行動を懸念し警察にもワクチン担当にも様々なご協力をいただいた。５～１１歳のワクチン接種の可否については、引き続きご家庭でよく話し合って決めていただくよう、校長会でも進めていく予定である。

（福祉保健部長）

・　健康課長が要望した保健師の応援については、早急に体制を組んで対応いただきたい。

（以上）